様式第３

補助事業内容説明書

|  |
| --- |
| **１　事業の具体的な内容** |
| (1)本事業を行う目的  *※本事業を行う目的について、市場ニーズ、現状の課題等を交えて記載すること。* |
| (2)本事業に関する実績等  *※既に先端ものづくり産業における事業実績がある場合は、その状況や保有技術、ノウハウ（ISO、特許取得含む。）等について記載すること。新たに参入を目指す場合には、参入の基盤となる現有の保有技術、ノウハウ（ISO、特許取得含む。）等について記載すること。* |
| (3)本事業の実施内容  *※本事業で課題を解決するために取り組む内容、手順、どのような成果（新技術・新製品の開発、生産性の向上、コストの低減、不良率の減少等）を目標とするかについて、図や表、数値等を用いて詳細に記載すること。また、他からの指導又は協力を受ける予定がある場合には、その相手先と内容（研究等の分担が発生する場合にはその役割分担も含む。）も記載すること。*  *併せて、取り組みを予定する各手順の実施時期と期間について表等を用いて記載すること。* |
| (4)本事業の実施体制  ※技術指導を受ける協力者、連携機関、実証実験の委託先等との関係性（研究契約等の締結の有無を含む）を記載すること。*本事業を実施する社内体制や外部の協力機関の状況等について記* |
| (5)本事業の先進性・優位性や先行技術の状況等*※本事業の先進性・優位性について記載するとともに、先行技術や特許が存在する場合にはその状況と相違点について記載すること。* |

|  |
| --- |
| **２　事業の成果の企業化等** |
| (1)本事業の成果の企業化や企業の将来展望  *※本事業の成果の企業化について、目標とする時期や売上規模等を関係分野の成長性を交えて記載するとともに下表に現状と事業終了５年間の目標の数値を記載すること。また、事業の成果を活用して目指す企業の将来像(先端ものづくり産業における事業拡大、国内外からの仕事の受注、高い市場競争力の獲得等)について記載すること。*  売上高、営業利益の目標値　(単位：千円)   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 項目 | 現状 | 1年後 | 2年後 | 3年後 | 4年後 | 5年後 | | 売上高  (うち本事業関連) | （　　　） | （　　　） | （　　　） | （　　　） | （　　　） | （　　　） | | 営業利益  (うち本事業関連) | （　　　） | （　　　） | （　　　） | （　　　） | （　　　） | （　　　） | |
| (2)地域の仕事や雇用への波及効果  *※本事業で得られた成果を活用して地域の業界の発展や雇用の増加にどのように貢献していくかについて記載するとともに、従業員数については下表に現状と５年後の目標値を記載すること。*  事業終了後の従業員数の目標値　（単位：人）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項目 | 現状 | ５年後の目標値 | | 従業員数  (うち地元採用) | (　　　　) | (　　　　) | |
| **３　これまでに受けた補助金又は委託費等の実績** |
| *※本事業に関連してこれまでに交付を受けたか、現在申請中の補助金、委託費等があれば、その名称、交付者、金額、交付年月日及び本事業との相違点について記載すること。* |